

事業計画書

事業名	私はワタシ～over the rainbow～ 上映会 セクシャルマイノリティのアライ（理解者）を増やす
実施場所	沼津仲見世商店街、プラサヴェルデ他
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2020年4月1日 ～2021年3月31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

セクマイ（性的マイノリティ）、アライ（理解者）が、街頭パレードを開催し、映画「私はワタシ～over the rainbow～」の上演会とワークショップを行い、アライを増やす。ワークショップ後は、セクマイとアライと共に多様な支援が行える素地を作る。また、映画を企業にも鑑賞してもらい、セクマイが働きやすい職場の要件を認識してもらう。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

市民活動「サボぬまじゅん子の小部屋」としてLGBT労働相談会を月に1回開催している。その中で、労働相談だけでなく、就労、住居確保、家庭不和など様々な困難やトラブルがセクマイから寄せられている。

安心して相談する機関が沼津にないこともあり、生活困窮に陥る人や、ありのままの自分で生きることが出来ず、生き辛さを抱えている方も多く、すべての人間が生まれながらに持っている「基本的人権」を行使するためにはアライを増やすことが第一歩と考えている。

事業を行うことにより、セクマイへの理解者を増やす。また、正しい理解を深めながら支援活動の素地を作ることを目的とする。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。
4月15日(水)	映画会場準備／チラシ作成準備／じゅん子の小部屋（労働相談）／映画実行委員会会議第1回目
5月13日(水)	チラシ作成／じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第2回目
6月17日(水)	街頭パレード／東京レインボープライド報告／じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第3回目／アライ宣言登録開始
7月15日(水)	じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第4回目
8月12日(水)	じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第5回目
9月16日(水)	街頭パレード／じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第6目
10月上旬	映画「私はワタシ」上映会及びワークショップ会場：プラサヴェルデ予定
10月28日(水)	じゅん子の部屋（当事者と支援者の集まりオープン告知）ハロウィンパーティー
11月18日(水)	じゅん子の小部屋／映画実行委員会会議第7回目（反省会）
12月16日(水)	じゅん子の小部屋／映画実行委員会から新たな組織化を図る
1月13日(水)	じゅん子の小部屋／
2月17日(水)	じゅん子の小部屋／
3月17日(水)	じゅん子の小部屋／

◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。 セクマイのアライであることを周知することで、さらに理解者を増やすことができる。偏見やいじめなどを失くすきっかけとなり、また企業等の理解を進めることで、セクマイが働きやすい職場環境を整えることができる。またパートナーシップ制度を導入する自治体が増えているが、市民理解を得ることが出来ず失敗事例もある。事前に市民理解を深めることができる</p>		
成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。 初年度200名（企業等も含む）</p>	指標の 検証方法
		<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。 ホームページや専用用紙等でアライ宣言登録をする</p>

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益 ・ 必要性	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 セクマイの人口規模に関する公的な統計等は存在していないが、13人に1人と言われているセクマイが安心して相談する機関がない状況である。またアライも顕在化していないため、可視化することにより、今後のセクマイの支援にもつながる。また、カミングアウトできないセクマイで困っている方（特に学生）の支援につながる。アライにはステッカーなどで明示してもらう</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 市内に支援機関等がほとんどなく、アライも顕在化していない。しかしながら、セクマイのコミュニティやつながりはあるため、アライを増やすことで、様々な困り事の支援を行うことにつながる。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 地方で街頭パレードを行っている場所はない。またアライ宣言や登録など顕在化しているセクマイ団体などはあるが、地方ではない。 企業には「PRIDE 指標」などの明確な基準で取り組みを可視化してもらうようPRしていく。</p>
発展性 ・ 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 既にセクマイ当事者団体とは繋がっているが、企業や市民などの支援者、理解者が圧倒的に少ない状況である。企業による啓発や積極的雇用などが助成を機に行われると思われる。事業終了後も積極的にアプローチし、企業内セミナーなどを行いたい。またパートナーシップ制度を導入する自治体が増えているが、市民理解を得ることが出来ず失敗事例もある。事前に市民理解を深めることができる</p>
実現性 ・ 妥当性	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 自己資金は、街頭パレードや映画などの時に寄付を募る共に、サポーターステッカーなどを販売し財源とする。</p>
活動に 対する 熱意	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 事業を通じ、セクマイが働きやすい職場の要件を認識してもらい、誰もが働きやすい職場づくりを応援するためのきっかけを作り、就労定着のためのサポートを行政・市民・企業が連携しながら取り組むことで、多様な社会を沼津から実現できると思っている</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

映画を通じてセクシャルマイノリティの方の困りごとについて伴走支援できるアライ(支援者)を増やすことが、誰もが働きやすく、生きやすい環境に繋がっていくため、就労支援を行う関係機関と連携しながら、労働相談を引き続き行いながら、企業などへ人権教育のお手伝いをしていく。

また、今回アライである証明としてステッカーを販売(一部企業などに配布)するが引き続き、ステッカー販売の収益をもとに、支援活動が広がるための、パレードや学習会などを行っていく。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。